

第 17 回日中韓文化コンテンツ産業フォーラム

共同イニシアティブ

1. 第 17 回日中韓文化コンテンツ産業フォーラムの概要

第 17 回日中韓文化コンテンツ産業フォーラムは、2024 年 9 月 24 日から 26 日まで中国の杭州にて開催された。本フォーラムには、繆沐陽 中華人民共和国文化観光部産業発展局局長、金宰賢 大韓民国文化体育観光部国際文化政策局局長、江澤正名 日本国経済産業省商務・サービス政策統括調整官及び三方の関連機関が出席し、中国がホスト国として議長を務めた。

本フォーラムでは、三方はデジタル経済と実体経済の融合により、文化観光の新たなシナリオと新たな消費の創出を促進するというテーマについて議論した。5G、人工知能、仮想現実/拡張現実などの急速な発展に伴い、デジタル技術と実体経済は深く関連している。三方はデジタル技術を利用し文化的 IP と掛け合わせ、有益な取り組みと積極的な試みを行ってきたことにより顧客体験を継続的に豊かで最適にしていることを踏まえ、文化観光分野におけるデジタル技術と伝統的 IP との融合及び応用に関する踏み込んだ議論を行った。

三方は文化コンテンツ産業成長の促進、継続的な交流の必要性を再確認し、本フォーラムが三方間の文化コンテンツ産業分野における情報交換や協力機会の創出に重要な役割を果たすという点を共有した。三方は今後も本フォーラムを交代で、継続的に開催することで合意した。

2. 文化コンテンツ分野におけるデジタル技術の応用、IP のライセンス許可及び運営に関する三方間協力の強化

三方は、世界のコンテンツ市場は発展の見通しが立っており、デジタル技術は文化発展の重要なサポートとして、IP は文化発展の中核要素として、文化産業の質の高い発展に重要な役割を果たすことを確認し、本フォーラムでは、三方は、デジ

タル技術と伝統的な IP が文化コンテンツ産業発展を促進させた最新の応用、発展動向、コラボレーション事例などを共有した。

また、三方は、企業、コンテンツの創作者、制作者、デジタル技術開発者が積極的にコミュニケーションを取り、創造的なデザインとコンテンツ開発について話し合えるよう環境作りに努め、デジタル技術により、文化コンテンツ産業の発展を促進すること、新シナリオ、新業態、新モデルの育成を共同で推進すると表明した。さらに、三方は、実用的な措置を取ることで、政府間、関連機関や業界同士の継続的な協力を促進し、IP のライセンス許可と運営、知的財産権の保護と活用における交流と相互学習を強化することを通して、三方の文化コンテンツ産業の繁栄と成長を共同で促進することで合意した。

3.次回フォーラムについて

三方は、第 18 回日中韓文化コンテンツ産業フォーラムを大韓民国文化体育観光部が主催することで合意した。中華人民共和国の文化観光部と日本の経済産業省は、大韓民国の文化体育観光部と積極的に協力し、関連する政府機関と文化コンテンツ産業業界がフォーラムに参加することをサポートする。

本共同イニシアティブは、2024 年 9 月 24 日に開催された第 17 回フォーラムにおいて日本語、中国語、韓国語、英語で採択され、すべて同等の効力を持つ。解釈上の差が発生した場合は、英語文が優先される。

中華人民共和国	大韓民国	日本
文化観光部	文化体育観光部	経済産業省
産業開発局	国際文化政策局	商務・サービス
局長	局長	政策統括調整官
繆沐陽	金宰賢	江澤 正名